学校番号	T3036

令和８年度　学教養科

教科	学教養	科目	(学)一般常識Ｂ	単位数	１単位	年次	１～３年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

取り組みの評価は授業プリントの完成度と小テスト等によって行います。取り組みが不十分な場合は長期休業中に追加の課題が課されることがありますので、不十分とならないよう授業には毎回必ず出席し、ワークシートを完成させましょう。

2　学習の到達目標

（１）社会に出ると知っていて当然とされるビジネスマナー、丁寧な電話や来客応対、正しい敬語や慶弔の決まり事を身につける。
（２）ビジネスの場を想定し、どのように対人関係を育んでいけばよいか考えることができる。
（３）自信をもって主体的に社会に出て活躍しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各分野の語句や用語の意味を理解し、適切に使うことができる。	各分野の基礎的な知識を現実的な場面で使用している。	積極的に知識を得ようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4～6月	一般知識	ビジネスの場で使用される経済用語・時事用語など社会常識的な言葉など	a:一般知識に関する知識を正しく身につけている。 b:学んだ事象を実生活で活用できる場面を想定し、応用させることができる。 c:学習内容を実生活で積極的に活用しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート
7～10月	職務知識	実際に仕事をどのように進めるのか、その対応や対処の仕方など	a:職務知識に関する知識を正しく身につけている。 b:学んだ事象を実生活で活用できる場面を想定し、応用させることができる。 c:学習内容を実生活で積極的に活用しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート
11～2月	マナー・接遇	言葉遣い、来客応対、交際業務、慶弔のしきたりなど	a:マナー・接遇に関する知識を正しく身につけている。 b:学んだ事象を実生活で活用できる場面を想定し、応用させることができる。 c:学習内容を実生活で積極的に活用しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度